

令和4年度 学校評価アンケート集計結果 考察

【生徒】

- ・今年度もタブレット端末による回答としました。紙媒体での実施は行っていません。
- ・「自立と貢献」のテーマのもと、生徒ができることはできるだけ生徒の手で取り組ませたいと考えこの一年間取り組んで参りましたが、全体的に、たいへんそう思う（１）、ややそう思う（２）の合計が８０％を超えた「肯定的意識」が３５項目中３２項目となっており、年度当初に意図した今年度の教育活動については一定の成果が得られたものと推察しております。
- ・生活に関する内容（１～９）については、「（１）学校や学級の雰囲気がよく、学校生活は楽しい。」や「（２）互いに注意し合う仲間関係があり、自分の周りにいじめがない。」については今後も高水準で推移するよう、気を引き締めて今後も取り組んで参ります。とくに「（８）生徒会や委員会活動・係活動に積極的に取り組んでいる。」や「（９）体育祭・合唱コンクール・輝秋祭などの学校行事に積極的に取り組んでいる。」については肯定的意識が全体と比較しても高くなっており、生徒の自主的、自立的、また協働的な活動が展開できたものと推察します。振り返っても、校内では生徒による積極的な自治活動が見られ、また生徒たちの手によって学校行事もとても盛り上がりのあるものとなりました。
- ・学習に関する内容（１０～２３）について、非常に多くの生徒が授業に対して意欲的に取り組んだ、と回答しています。その他の項目からも、生徒の学習活動の充実ぶりが看取できます。ただ、「（１４）理解できないところをていねいに教えてくれる」については、今後は授業中だけでなく、業間や放課後などに生徒が積極的に聞きに来られるよう、教員側の雰囲気作りを行ったり、業務改善を行って時間の捻出に努めて参ります。
- ・生活規律に関する内容（２４～３４）については、全体を通してもとても肯定的意識が高く、生徒の自律的な生活が落ち着いた学校生活を醸成しているものと考えております。今後も、時間の遵守、清掃、挨拶、言葉遣い、身だしなみ等、将来社会に出たときでも「あたりまえ」にできる人になって欲しいと願っております。
- ・教職員に関する内容（３５～４２）については、全体の中でも肯定的意識がやや低調であった。教職員全体としてもさまざまな取り組みを行ってきたが、今後は、生徒にとって実感できるものとなるよう創意工夫を重ね、また「学校における働き方改革」を一層推進させて生徒に向き合える時間を創出するなど、さらによりよいものとするよう努めて参ります。その中でも、「（３９）先生は生徒の間違った行動に対してきちんと指導している。」や「（４２）先生は柏三中を良い学

校にするために頑張っている。」については、これからもさらに高い評価が得られるよう努めて参ります。

【保護者】

- ・今年度は生徒アンケート同様に紙媒体でのアンケートを行わず、Form(Microsoft)を活用した回答を依頼した。昨年度からの課題であった回答率の低さは、次年度への持越しとなっております。
- ・たいへんそう思う（１）、ややそう思う（２）の合計が８０％を超えた肯定的意識は、今年度は８項目でした。
- ・生活に関する内容（１～８）について、まず「（１）お子様は、明るく楽しく学校生活を送っている。」では８８％の保護者の方から肯定的意識を寄せていただくことができました。今後もこの結果に甘んずることなく、生徒にとって魅力のある学校づくりに邁進して参ります。
- ・「（５）学校からのお知らせやたよりはいつも見ている。」については、「つながる連絡」の活用の成果と考えております。今後も、家庭への配付物については、可能のものは電子配信を行って参ります。
- ・「（８）合唱コンクール・輝秋祭などの行事は、お子様にとって有意義なものであったと感じている。」については、今年度も９４％と高水準の結果となりました。生徒にとっても学ぶことの多い学校行事について、今後も生徒の自主性を育むことができるものとなるよう工夫して参ります。
- ・学習に関する内容について、とくに「（１０）お子様は、授業をわかりやすいと言っている。」については、大きく課題を残す結果となっております。校内全体で今後も「わかる授業の展開」に取り組んで参ります。
- ・規範に関する内容（１５～２２）については、おおむね良好な回答結果となっております。今後も保護者の方とともに、規範意識の醸成に努めて参ります。
- ・教職員に関する内容（２３～３０）については、多くの項目で昨年度を下回る回答となりました。とくに「（２３）教職員は、生徒の気持ちを理解して対応している。」、「（２４）教職員は、話しやすい、相談しやすいと感じている。」について、相談しやすい環境づくりに努めて参ります。また「（２６）いじめは絶対に許されないこととして、適切な指導を行っている。」、「（２７）学校は、生徒への進路指導・キャリア教育をしっかりと行っている。」については生徒の学校生活にとくに関連の深いものであり、取り組みの見直しを図ります。